

予算決算

委員会  
ニュース

会計補正予算

北伊予駅自由通路は  
平成31年度の完成目標！

**問** 滞納整理システム改修の費用対効果は。

**答** 滞納整理に係る人件費の削減、事務の省力化・効率化を図るという考えに基づき改正する。

**問** 『紅い雫』生産拡大支援事業及び新規漁業就業者定着促進事業の県補助金は。

**答** 『紅い雫』事業の県要綱は単年度事業であり、県担当者は、3年間程度の継続を考えている。

また、新規漁業就業者に対しては、最大3年間の継続事業である。

※「紅い雫」とは、県の推奨農産物で、種目はいちじく。

**問** 新規就農者の定着に對しての確認作業や、サポート体制は。

**答** 新規就農者から提出された計画書を町が確認・認定し、現地でも施設の確認を実施している。

また、県の農業指導班が営農に對しての指導を行い、定着に對してサポートを実施している。



**問** 北伊予駅自由通路の完成時期は。

**答** 当初は、平成30年度を予定していたが、エレベーターを設置するよう変更したため、平成31年度末の完成を目指す。



完成予想図

松前町介護保険  
特別会計補正予算

前年度の決算に伴い国、支払基金及び一般会計に返納すると共に、運営基金に積立てる。また、庁内LAN整備の経費を補正する。  
特に質疑はなかった。

松前町公共下水道事業  
特別会計補正予算

公共下水道事業に公営企業会計を導入するため、企業会計への移行業務の経費を補正する。

**問** 公営企業会計導入について、総務省からの通知が平成27年度であるが、なぜ、今年度実施するのか。

**答** 当初、詳細な説明がなかったが、近隣市町の動向を注視し、国などに問い合わせた。  
平成31年度までに企業会計に移行すれば地方債の対象となり、交付税措置もあるということなので今年度から取り組んでいくことにした。

